

交通安全意識の醸成

交通安全教育車「さちかぜ号」による園児や高齢者等を対象とした交通安全教室や、児童・中学生・高校生を対象とした自転車教室の開催等、年齢層に応じた参加・体験・実践型の交通安全教育を推進しています。



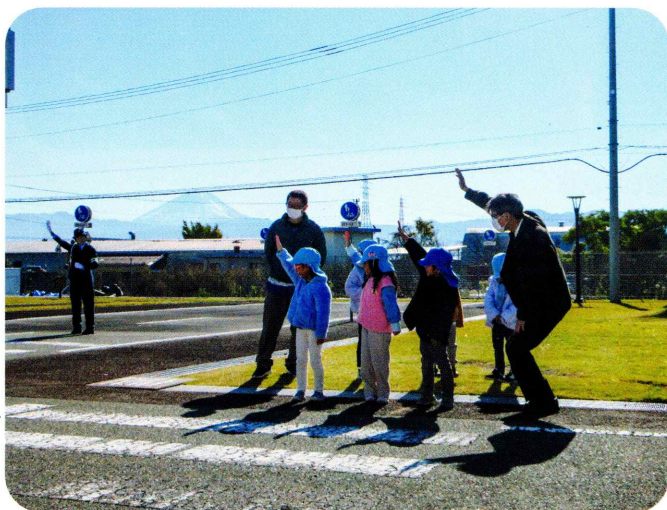
「さちかぜ号」による交通安全教室



スタントマンによる自転車教室

総合交通センター（南アルプス市）の学習ルーム・体験コースは、県内における交通安全教育の総合拠点であり、幼児から高齢者まで幅広い年齢の方々が交通安全について学べる施設です。

学習ルームでは、シミュレータを利用して、歩行者や自転車、四輪車の危険な場面を体験学習することができます。また、体験コースでは正しい道路の歩き方教室、正しい自転車の乗り方教室、飲酒状態体験ゴーグルを着用した運転体験等を行っています。



歩 行 教 室



自 転 車 教 室



飲酒状態体験ゴーグルを着用した運転体験



自転車シミュレータ体験